



KaozhengPro

IT認證考試題庫 專業平臺

考證寶提供最新考古題與模擬試題
協助您高效通過認證考試

www.kaozhengpro.com

Exam : **1Z1-058J**

Title : Oracle Real Application
Clusters 11g Release 2 and
Grid Infrastructure
Administration

Version : DEMO

1. 3つのアクションこれは、ノードの再起動の原因を特定するのに役立つでしょうか？

- A. 稼働コマンドを使用して、ノードの再起動の時刻を決定し、現在のシステム時刻から起動時間を引いて
- B. などのメッセージを探して、 "Oracle の CSSD 障害。クラスタの整合性のために再起動"は / var / log / messages にする
- C. トレース情報を表示するには、crsctl コマンドを使用する
- D. ため OCSSD ログを検査すると、"終了ダンプ"メッセージを"ダンプを開始"
- E. 再起動のメッセージにデータベース alert.log ログを検査する

Answer: A,B,D

2. Oracle のグリッド インフラストラクチャをインストールした後、インストールを確認するために少し時間がかかるはずです。

次のアクションどちらがインストールを検証で有用であろうか？

- A. 必要なすべてのクラスタリソースがオンラインであることを確認するには、crsctl 状況リソース t コマンドを実行します。
- B. あなたの SCAN アドレスが正しく解決されていることを確認するには、オペレーティング システムのユーティリティを使用してください。
- C. Oracle Enterprise Manager を起動し、すべての監視対象ターゲットを確認してください。
- D. 全体の Grid Infrastructure のインストールを検証するには、cluvfy comp nodecon-N すべて冗長コマンドを実行します。

Answer: A,B

3. グリッド ネーミングを使用する場合、2つのネットワークアドレスが静的であることが要求されている、非 DHCP はアドレス？

- A. GNS の VIP アドレス
- B. VIP アドレスをスキャン
- C. ノードの VIP アドレス
- D. ノード公開アドレス
- E. ノードのプライベートアドレス

Answer: A,D

4. あなたは、Oracle Grid Infrastructure の下で実行するには、Oracle Database 11g リリース 2 への Oracle Database 10g リリース 2 から Oracle RAC データベースをアップグレードするための計画段階にある。

あなたは、クラスタがかなり小さいので、管理者が管理する構成を使用することを決定。

どのステートメントは、この構成については正しいでしょうか？

- A. GENERIC サーバプール親プールの使用されます。
- B. あなたは、MANUAL という名前の新しいサーバプールを定義する必要があります。
- C. 汎用サーバプールのサブプールが使用されます。
- D. FREE サーバプールのサブプールが使用されます。

Answer: C

5. インスタンスの初期化パラメータは次のように設定されています：

DB_CREATE_FILE_DEST = +DATA

DB_CREATE_ONLINE_LOG_DEST_1 = +LOGS

DB_CREATE_ONLINE_LOG_DEST_2 = + FRA

The SQL* Plus command "ALTER DATABASE ADD LOGFILE;" will create:

- A. a new log file in the +DATA disk group, or a log file in the + FRA disk group, if +DATA is not available
- B. a new log file in the +DATA disk group and a log file in the + FRA disk group
- C. a new log file in the +LOGS disk group and a log file in the + FRA disk group
- D. a new log file in the +LOGS disk group, or a log file in the +FRA disk group, if +LOGS is not available
- E. a new log file in the +DATA disk group, a log file in the +LOGS disk group, and a log file in the +FRA disk group
- F. a new log file in the +LOGS disk group, or a log file in the +FRA disk group, if +LOGS is not available

Answer: C

6. 倉庫 RAC データベース内の 2 つのアクションがクロスインスタンス同時引き起こす可能性があるとき、I/O の競合につながる呼び出しますか？

- A. 表文を切り捨てる
- B. 非パーティションテーブルを参照する文を選択する
- C. 表文をドロップ
- D. どこに各インスタンスが挿入され、パーティション表の異なるパーティションに文を挿入する

Answer: A,C

7. あなたは、シェルスクリプトと適切なコマンドラインユーティリティを使用して ADVM ボリューム上の ACFS を作成したい。これらの要件は次のとおり：

-ダイナミックボリュームファイルは、500 M の大きさ VOLFILE ディスクグループ内のスペースを使用しなければなりませんし、prodvol 呼ばれる。

-マウントポイントは / ACFS がすでに存在していると呼ばれる。

する 4 つのステップは、これを達成するために実行しなければなりませんか？

- A. グリッドy インフラストラクチャの所有者として、ファイルシステムをマウントします。mount-t の ACFS/ dev/asm/prodvol-417/ ACFS を実行します。
- B. グリッドy インフラストラクチャの所有者として、ボリューム情報を決定するために ASMCMD volinfo-D volfile prodvol を実行します。
- C. グリッドy インフラストラクチャの所有者として、ボリュームファイルを作成するために ASMCMD volcreate-D volfile-S500M prodvol を実行します。
- D. グリッドy インフラストラクチャの所有者として、ファイルシステムを作成する mkfs コマンド-T ACFS/ dev/asm/prodvol-417 を実行します。
- E. root として、ファイルシステムをマウントします。mount-t の ACFS/ dev/asm/prodvol-417/ ACFS を実行します。
- F. root として、ファイルシステムを作成する mkfs コマンド-T ACFS/ dev/asm/prodvol-417 を実行します。

Answer: B,C,D,E

8. いくつかの新しい非 ASM 共有ストレージは、ストレージ管理者が利用できるようにし、Oracle Grid Infrastructure の管理者は、この新しい非 ASM の場所に、ASM に存在していない投票ディスクを移動することを決定しました。これはどのように行うことができますか？

- A. by running crsctl add css votedisk <path_to_new_location> followed by crsctl delete css -votedisk <path_to_old_location>
- B. by running crsctl replace css votedisk <path_to_old_location,path_to_new_location>

- C. by running `srvctl replace css votedisk <path_to_old_location, path_to_new_location>`
- D. by running `srvctl add css votedisk <path_to_new_location>` followed by `srvctl delete css votedisk <path_to_old_location>`

Answer: A

9. どの3文は、ASMでRMANを使用する方法について当てはまる?

- A. Recovery Managerは、ASMに格納されているデータベースファイルをバックアップするための唯一のサポートされている方法である。
- B. Recovery Managerは、ACFSファイルをバックアップするための唯一のサポートされている方法である。
- C. Recovery ManagerはバックアップのためASMストレージを使用することができます。
- D. Recovery Managerは、バックアップ用にASMストレージを使用することはできません。
- E. RMANを使用して、データベースファイルは、ファイルシステムからASMに移行することができます。
- F. RMANを使用して、データベースファイルは、ファイルシステムにASMから移動することはできません。

Answer: A,C,E

10. どの2つの文はACFSスナップショットについて当てはまる?

- A. ファイルシステムで使用ADVMボリュームファイルをホストしているASMディスクグループが利用可能な空き領域がある場合にのみ、彼らはACFSファイルシステムのために作成することができます。
- B. ファイルシステムによって使用されるADVMボリュームファイルが利用可能な空き領域がある場合にのみ、それらはACFSファイルシステムに作成することができる。
- C. ファイルシステムで使用ADVMボリュームをホストしているASMディスクグループがディスクグループに含まれる他のASMファイルを持っていない場合にのみ、それらを作成することができます。
- D. ACFSは、クラスタ上およびスタンドアロンサーバーの両方に使用されたときにそれらを作成することができます。
- E. 彼らは唯一のスナップショットを作成するときに使用したクラスタノード上でアクセス可能です。

Answer: B,D

11. クラスタが少しは、Oracle Grid InfrastructureのOracle RATデータベースはできるだけ利用できるようにすることを許可し、パッチ適用やメンテナンスの方法を使用するダウンタイムをスケジュール設定を可能にし、サービスレベル契約に従うものとします。

どの2つの手法は、ダウンタイムの最小を提供するために時間の一部またはすべてが動作します?

- A. アップグレードローリングと場所のパッチセットで
- B. 場所パッチバンドルのアイドルアップグレードと外
- C. 場所パッチのアップグレードとアウトローリングすると設定
- D. アップグレードローリングと場所パッチバンドルに
- E. ワンオフパッチ場所のローリングアップグレードと外

Answer: C,D

12. どのファイルが2つのタイプのがASMクラスタ化されたファイルシステム形態では記憶されているすることができますか?

- A. OCRと投票ディスクファイル

- B. 外部表のデータファイル
- C. Oracle データベースの実行可能
- D. グリッド \ddot{y} インフラストラクチャの実行可能ファイル
- E. 表領域 F.アーカイブ \ddot{y} ログ \ddot{y} ファイルのためのデータファイル

Answer: B,C

13. あなたは、データベース操作を継続しながら DATA ディスクグループを再編成したい。DATA ディスクグループは、障害グループごとに 1 つのディスクを持つ通常の冗長性を使用して作成された。使用される 2 つのディスクは、/ dev/ sda1 と/ dev/sda2 のです。

既存のディスクを削除し、障害グループのディスクが故障 FG_D グループ FG_C と/ dev/ SDCL および/ dev/sdc2 に/ dev/sdb1 をおよび/ dev/sdb2 などのディスクを追加する予定です。

どちらの手順は、現在進行中のデータベース操作で、この再編の I/O の影響を最小限にするために使うのでしょうか？

A. ディスク \ddot{y} グループのデータのための 0 に電源をリバランスに設定します。

すべての/ dev / sdb のディスクで障害グループ FG_C を追加します。

すべての/ dev / sdc のディスクで FG_D 障害グループを追加します。

disks/dev/sda1 と/ dev/sda2 のを削除します。

ディスク \ddot{y} グループのデータのための 1 への電力供給をバランスに設定します。

B. ディスク \ddot{y} グループのデータのための 0 に電源をリバランスに設定します。

すべての/ dev / sdb のディスクで障害グループ FG_C を追加します。

すべての/ dev / sdb のディスクで FG_D 障害グループを追加します。

disks/dev/sda1 と/ dev/sda2 のを削除します。

ディスク \ddot{y} グループのデータのための 9 に電源をリバランスに設定します。

C. ディスク \ddot{y} グループのデータのための 9 に電源をリバランスに設定します。すべての/ dev / sdb のディスクで障害グループ FG_C を追加します。

すべての/ dev / sdc のディスクで FG_D 障害グループを追加します。

ディスク/ dev/sda1 をと/ dev/sda2 のを削除します。

ディスク \ddot{y} グループのデータのための 0 に電源をリバランスに設定します。

D. ディスク \ddot{y} グループのデータのための 0 に電源をリバランス設定

ドロップディスク/ sda1 の/ dev と/ dev / sdb のディスク。

すべての/ dev / sdb のディスクで障害グループ FG_C を追加します。

すべての/ dev / sdc のディスクで FG_D 障害グループを追加

ディスク \ddot{y} グループのデータのための 1 への電力供給をバランスに設定します。

Answer: A

14. どの 2 つのクラスタウェア \ddot{y} スタックの管理アクションは、root ユーザーとして実行する必要があります？

A. つのノードでクラスタウェアの健全性をチェックする

B. つのノードに手動で Clusterware を開始

C. ノードの再起動時に自動起動から Clusterware を無効にする

D. すべてのノードでクラスタウェアの健康と生存を確認

E. 投票ディスクの場所をリスト

Answer: B,C

15. どの4つの文は、ADVMの相互運用性については該当する？

- A. パーティション ADVM 管理ボリュームに **fdisk** や類似のディスクユーティリティを使用することはサポートされていません。
- B. Linux プラットフォームでは、生のユーティリティは、RAW ボリュームデバイスに ADVM ボリュームのブロックデバイスをマッピングするために使用することができます。
- C. ADVM デバイス上のマルチパスデバイスの作成はサポートされていません。
- D. あなたは、ボリューム管理を簡素化する ADVM デバイス上 **ASMLIB** デバイスを作成することができます。
- E. ADVM は **Exadata** のに含まれている **ASM** ストレージをサポートしていません。
- F. ADVM ボリュームは、ブートデバイスまたは **arootfile** システムとして使用することはできません。

Answer: A,C,E,F

16. あなたの4ノードクラスタは、当初、購入しインストールされており、3年前に設定されました。あなたは最近、クラスタに別の4つのノードが追加された。

今、あなたはまだ他の場所で、データセンター内の再デプロイがアクセス可能である古い2つのノードを削除したい。どの二人は真の1つ以上のクラスタノードを削除するための手順についてはいますか？

- A. 手順は、すべてのコマンドが生き残ったクラスタノードのいずれかから呼び出されている必要があります。
- B. 関係なく、すべてのコマンドがノードがそれらを呼び出すために使用されているの **root** として実行されています。
- C. 手順では、いくつかのコマンドは、ノードまたは削除するノード上で、一部はすべて生き残ったクラスタノードから起動することが呼び出されている必要があります。
- D. 手順では、いくつかのコマンドは、ノードまたは削除するノード上で、一部は1存続のクラスタノードから起動することが呼び出されている必要があります。
- E. 一部のコマンドは、ノードまたは削除するノードの名前が引数として渡されていることを必要とし、いくつかのコマンドが渡される既存のノードの名前を指定する必要があります。

Answer: D,E

17. 本番環境のクラスタは、**Oracle Enterprise Linux** を実行して、現在は4つのノードが持っています。あなたは、6つのノードにクラスタを拡張するために計画するように求められます。どの3つの方法は、新しいノードを追加することがありますか？

- A. サイレントクローニング **usingcrsctlclone** クラスタと **ssh**
- B. **Enterprise Manager** から **GUI** インターフェース
- C. **runInstaller** のクローン<**NODENAME**>を使用して、**Oracle Universal Installer** を使用
- D. サイレントクローニング **usingperl** どちらファイルまたは行のパラメータを持つ **clone.pl**-サイレント
- E. **addNode.sh** を使用

Answer: B,D,E

18. **Oracle 11g** のリリース 2 (バージョン **11.2.0.1**) **ASM** インスタンスは、現在マウントされていないデータという名前の新しいディスクグループを持っています。あなたは、グリッド **ÿ** インフラストラクチャ **ÿ** ソフトウェアの所有者として、クラスタノードにログインし、そのノードの **ASM** インスタンスを指すように環境変数を設定します。 **SQL * Plus** を使用して、コマンドを発行します。

```
CONNECT / AS SYSDBA
```

```
ALTER DISKGROUP DATA MOUNT;
```

The system response is:

ERROR at line 1:

ORA-15032: not all alterations performed

ORA-15260: permission denied on ASM disk group

どのようにこのエラーを診断するのですか？

- A. エラーによって停止操作の `V $ ASM_OPERATION` を確認してください。
- B. `asm.compatible` 設定を決定するために、`V $ asm_attributes` を確認してください。
- C. このディスクグループの所有ユーザグループを決定するには、`V $ ASM_USERGROUP` を確認してください。
- D. 現在のユーザーのロール権限を決定するために、`V $ xs_session_role` を確認してください。
- E. 特権的な役割のための接続文字列を確認してください。

Answer: E

19.Y CRSCTL ステータスリソース MyApp の: OU には、次のコマンドを入力します。

あなたは、この出力を得る: `NAME=MyApp`

`TYPE=cluster_resource TARGET=ONLINE STATE=ONLINE on RACNODE4`

MyApp is a policy-managed resource using a server pool with two nodes called RACNODE3 and RACNODE4 and has a cardinality of 1.

ターゲットと状態のステータス値の意味は何ですか？

- A. MyApp のは RACNODE4 で現在アクティブであり、唯一の RACNODE4 上でアクティブであることを意味します。
- B. MyApp のがアクティブであることを意味し、RACNODE4 で現在アクティブですが、グリッドインフラストラクチャは、フェイルオーバーのため RACNODE3 上の MyApp を開始することができます。
- C. MyApp のは RACNODE4 でアクティブになっていると手動で開始された。
- D. それにより、カーディナリティ属性をオーバーライドし、クラスタ内の少なくとも 2 つのノード上でアクティブである必要があります `cluster_resources` タイプなので MyApp のも RACNODE3 上でオンラインである必要があります。

Answer: B

20. クラスタを拡張するためのさまざまな方法を評価した後、あなたは `addNode.sh` を使用することを決定した。

RACNODE1、RACNODE2、RACNODE3、そして RACNODE4: クラスターはもともとつのノードから構成されていた。今 RACNODE5 と RACNODE6 と呼ばれる 2 つのノードがインストールされ、OS 権限によってクラスタに接続されています。

どの 3 つのアクションは、新しいノードが `addNode.sh` を実行するための準備ができているかどうか確認し、問題があれば修正を助けるために実行すべきですか？

- A. `cluvfy stage -pre crsinst -n RACNODE5/ RACNODE6 -C + DATA -q +VOTE -orainv`
- B. `<oinstall group> -fixup -verbose`
- C. `cluvfy stage -post hwos -n RACNODE5, RACNODE6 -verbose`
- D. `cluvfy comp peer -refnode RACNODE1-n RACNODE5, RACNODE6 -orainv <oinstall group> osdba <asmdba group> -verbose`
- E. `cluvfy stage -post hwos -n all -verbose`
- F. `cluvfy stage -pre nodeadd -n RACNODE5, RACNODE6 -fixup`
- G. `cluvfy comp peer -refnode RACNODE5 -n RACNODE6 -orainv <oinstall group> -osdba <asmdba`

group> -verbose

Answer: C,D,F